

「空飛ぶクルマ」による 医師搬送システム検討

コンソーシアム（NEXTAA）

コンソーシアムの目的

本コンソーシアムは、「空の移動革命に向けた官民協議会」において取りまとめられた「空の移動革命に向けたロードマップ」に記載されたビジネスモデルの一つとして、医師搬送システムを提案し、産学官の連携によって事業の効果(効率的な医療)、「空飛ぶクルマ」に要求される性能、必要な制度等を明確にすることにより、機体製造者および政府関係者にロードマップ推進の指標を提供し、実現を図ることを目的とします

コンソーシアムの推進体制

代表：慶應義塾大学大学院 中野 冠

顧問：衆議院議員、日本医科大学 松本 尚

・推進委員(50音順(機関名))

宇宙航空研究開発機構 田辺 安忠

東京都立大学 武市 昇

全日本航空事業連合会 辻 康二

日本医科大学 本村 友一

・オブザーバー(50音順)

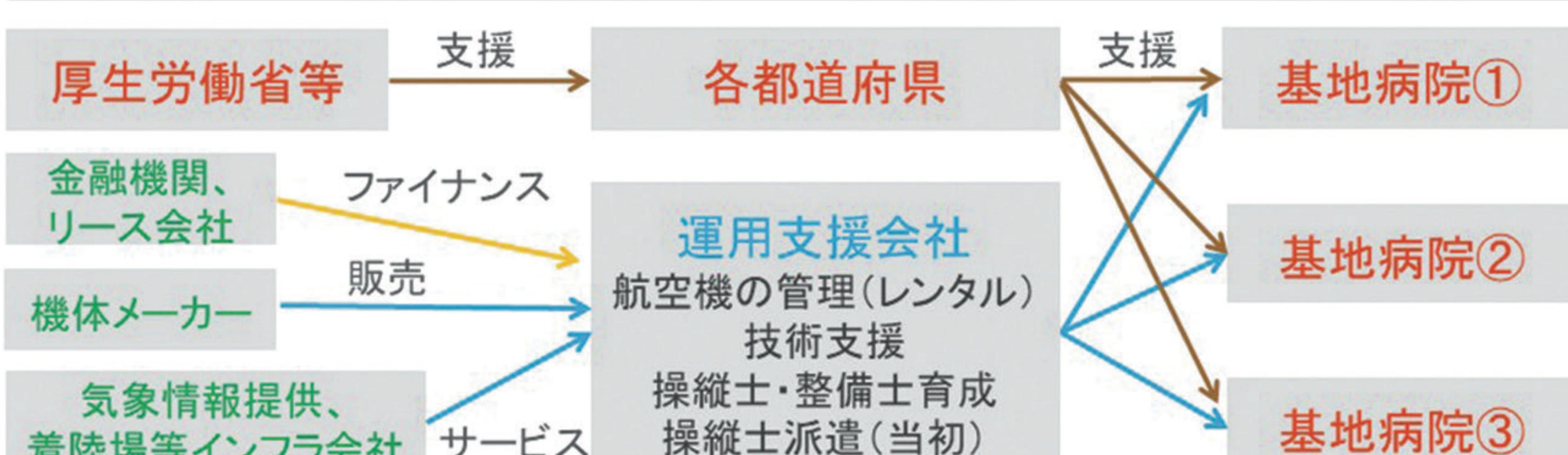
経済産業省 製造産業局

国土交通省 航空局

コンソーシアムの事業内容

1. 期待できる医療効果、および機体仕様を検討【医療効果検討WG】
2. 安易で安全な操縦性のためのヒューマン・インターフェイスを検討
【ヒューマン・インターフェイスWG】
3. 離着陸環境、空域管理等、安全確保のための条件と
必要となる制度のあり方を検討【飛行環境・インフラ整備WG】
4. 事業の体制や操縦・整備のあり方を検討【運用体制WG】

ビジネスモデル構造：「ドクターへり」の補完 = 医師派遣機能の拡大

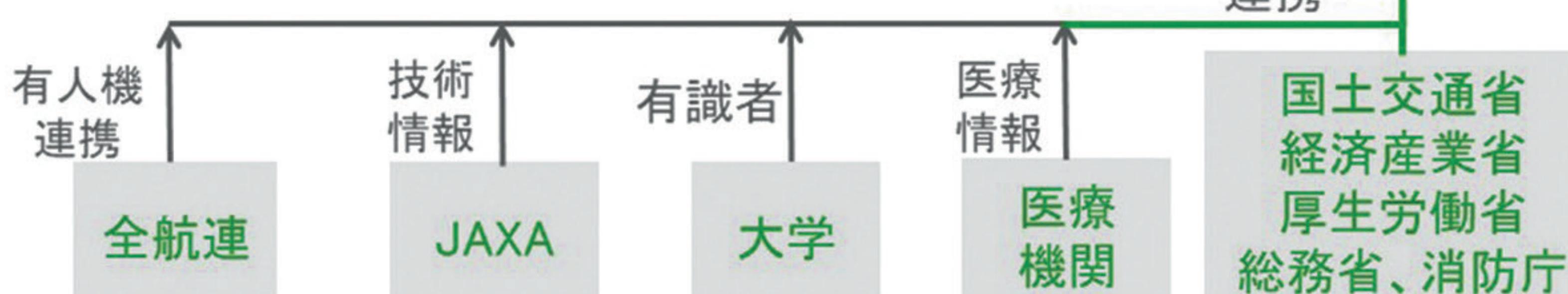


NEXTAAコンソーシアム

- ・ 医療効果検討WG
- ・ ヒューマン・インターフェイスWG
- ・ 飛行環境・インフラ整備WG
- ・ 運用体制WG

空の移動革命に向けた官民協議会

連携



(画像提供:SkyDrive)